



第38回 全日本学生スキー技術選手権大会 (兼第61回全日本スキー技術選手権大会 選手選考会)

主催	公益社団法人全日本学生スキー連盟
協力	白馬岩岳スキースクール
後援	(株)岩岳リゾート 白馬岩岳観光協会
会場	白馬岩岳スノーフィールド
開催日程	令和6年1月27日(土)~28日(日)
開会式	会場内では行いません、TCミーティングにて暫定対応とします
閉会式	白馬岩岳スノーフィールド ホワイイトプラザ内、
競技本部	長野県北安曇郡白馬村北城 10920 インナービレッジミヤマ TEL:0261-72-2070
競技役員	大会会長 若月 等 全日本学生スキー連盟会長 大会副会長 杉山裕彦 全日本学生スキー連盟副会長 大会副会長 小勝陽子 全日本学生スキー連盟副会長 大会副会長 須藤公太 全日本学生スキー連盟副会長 大会副会長 宮田貴夫 白馬岩岳スキースクール競技運営部長 競技委員長 佐藤喜員 全日本学生スキー連盟競技本部長 技術代表 山田大介 全日本学生スキー連盟教育本部長 審判長 野澤隆司 全日本学生スキー連盟教育部長 審判員 山田大介 野澤隆司 水落育美 太谷祐介 西村基男 セクレタリー 首藤隆志 全日本学生スキー連盟教育本部運営委員長 スタート・計算係 白馬岩岳スキースクール・堀 哲朗

競技日程

1月26日(金)

15:30~16:30 現地受付 (岩岳ホワイイトプラザ)

19:00~ TCミーティング(Zoom会議にて)

1月27日(土)

8:30~9:00 現地受付(岩岳ホワイイトプラザ)

10:15~ 競技開始(4種目予定)

1月28日(日)

9:30~ 競技開始(2種目予定)

※ 閉会式終了後、代表選手は全日本スキー技術選手権申込手続きを行う

競技種目

- ① 総合滑降 総合斜面（整地/ナチュラル含む）
- ② 中回り・マテリアル規制（中急斜面・ナチュラル）
- ③ 小回りリズム変化（中急斜面・ナチュラル）
- ④ 大回り（中急斜面・ナチュラル）
- ⑤ 小回り（中急斜面・ナチュラル）
- ⑥ 小回り（中急斜面・不整地）

※種目については、第 61 回全日本スキー技術選手権大会に合わせて変更。

積雪状況等により、種目順、種目変更、大会使用バーンについての変更の可能性があるため、詳細は、TCM で連絡。

表彰 男子個人総合 1～6 位、女子個人総合 1～3 位まで

全日本出場者 男子 15 名 女子 9 名 補欠、男女とも 1 名

※全日本出場辞退者は競技終了後に役員まで速やかに申し出てください

全種目の合計得点の高い者から総合成績を決定し、競技役員で選考します。

悪天候等によりキャンセル種目が出た場合、3 種目の成立をもって大会成立とします。

大会が成立しない場合は、令和 5 年度大会(学連予選・全日本)の成績を参考に選考委員会で代表選手を選考します。

今年度技術選初参戦の選手については他競技の過去の成績、資質、貢献度を考慮して判断し、加盟団体長が認めた者は出場資格を有するものとします。

競技規則 全日本スキー技術選手権大会競技規則に準じます

今大会では公式用品具及びプレート、スキー板の台数の確認は行いません。

全種目においてヘルメットを着用すること

インスペクション等でコート内に入る場合は必ずビブを外側に着用すること

全ての種目で、フィニッシュラインを通過後スピードコントロールし完全停止すること

補足 初日の競技終了後、翌日の小回り不整地バーンの設置及びトレーニングを行う予定です
練習時の滑走ではスピードコントロールに十分配慮して行うこと

注意事項 競技時刻はあくまで目安です、変更がある場合があります。

種目及び競技バーンは天候、圧雪状況等により変更する場合があります

インスペクション、コース整備等は必要に応じ行いますので御協力お願いいたします

悪天候等で進行不可能な場合、その時点で終了した競技をもって大会の成立とします

以上 6 種目、各種目五審三採用の得点の 6 種目合計で順位を決定します

得点表示にはシステムの都合上、5 審 3 採の合計得点が掲示されます

上記でも同点の場合は総合滑降→小回り→小回り・不整地→大回り→中回り・マテリアル規制→小回りリズム変化の順での上位得点者とします

中回りマテリアル規制はショート系のスキーを使用する規制です
その他、競技ルールは全日本スキー技術選手権大会規則に準じます

※ZOOMによるTCミーティングのアカウントは1月26日(木)迄に各選手にメールにて送ります

※アカウントが届かない選手は学連事務局まで問い合わせください、もしくは27日(金)の受付時にも掲示します

※TCミーティング出席者は各チームの代表者だけでも大丈夫です